



一部権利者を無視し裁判中の再開発

関根優司(日本共産党)
 ①再開発の都市計画決定に際し議会の議決に反し稲葉市長が予算を流用した事件で、最高裁でも「地方自治法違反である」という判断が下された。しかし市長は「同じことがあれ同じ事をする」と表明その考えに変わりはないか。
市長 法に従って執行する

武蔵小金井駅再開発の過去・現在・未来



ときに、そうではなくて市民のためにどうなのか。小金井市にとって大きな損失になれば、自身の身を賭しても市民を大切にしていきたい。
 ②再開発地区内のそれぞれ権利者は財産を運用し、子や孫に引き継がせるためにと考えるが、それは市の考えと一致しない点があるのは当然。

③第二地区で一定の建物を保持している人が「私のところを再開発に含めないで」と言っているそうだがどうか。
開発事業本部長 答弁を差し控えない。
 その他に、障害者自立支援法について質問しました。

①再開発の都市計画決定に際し議会の議決に反し稲葉市長が予算を流用した事件で、最高裁でも「地方自治法違反である」という判断が下された。しかし市長は「同じことがあれ同じ事をする」と表明その考えに変わりはないか。
市長 法に従って執行する

地球温暖化防止条例の制定を



①再開発の都市計画決定に際し議会の議決に反し稲葉市長が予算を流用した事件で、最高裁でも「地方自治法違反である」という判断が下された。しかし市長は「同じことがあれ同じ事をする」と表明その考えに変わりはないか。
市長 法に従って執行する

②再開発地区内のそれぞれ権利者は財産を運用し、子や孫に引き継がせるためにと考えるが、それは市の考えと一致しない点があるのは当然。

小山美香(みどりの風)
 地球温暖化防止には、緑の保全と創造が欠かせない。市には保存樹木や保存生け垣を指定して奨励金を出す仕組みがあるが、件数は減り続けている。緑を増やすために、規則を見直す必要がある。
 保存樹木の要件は高さが10m以上で、1本につき年額2

千円の奨励金が出されている。生け垣は、作る際には3mあれば助成されるが、保存には10m以上が必要で、1mにつき年額300円である。(ア)保存樹木の高さや、保存生け垣の総延長を見直し、奨励金を上げるなどの要件緩和を考えたか。(イ)民間の屋敷林の保存には、維持管理にお金がかか

ることや落ち葉の問題があり、木を残すこと自体をためらう傾向にある。対策の1つとして、雨どいの落ち葉詰まりを防止するカバーを付ける助成をしないか。
環境部長 (ア)緑地保全対策審議会等の意見を尊重しながら、緑の保全について今後検討していきたい。(イ)落ち葉の苦情が年間200件あるが、助成制度を設けることは難しい。その他に、市民との協働で公園づくりを進めるための施策について質問した。

緑の保全と創造のための更なる施策を



①子育て支援の充実のため、妊婦健診の費用の負担は若い世代には重い。妊婦健診の費用の助成回数を増やさないと。(イ)保育園の待機児解消のため、更なる保育園の増設とすでに各市で進んでいる病児保育を早期に実現しないか。

子育て支援の充実を求める



①子育て支援の充実のため、妊婦健診の費用の負担は若い世代には重い。妊婦健診の費用の助成回数を増やさないと。(イ)保育園の待機児解消のため、更なる保育園の増設とすでに各市で進んでいる病児保育を早期に実現しないか。

②災害に強いまちづくりを

地球温暖化地域推進計画をつくらることが第一かなと考えている。
市長 (ウ)戦後62年間、地球が破滅に向かうような進み方だった。我々がライフスタイルを変えなければ、地球はもたない。中国も異常な状況で開発が進んでいて、危機を感じている。提案は参考にさせていただく。
 この他に、16人中12人の正規職員の年間人件費が千万円を超える市立図書館の問題等を追及しました。

水上洋志(日本共産党)
 ①放課後子どもプランについて、実施状況を見ると学校ごとのアンバランスが大きくイベント的な開催である。(ア)日常的に全小学校での実施が求められるのではないか。(イ)親と子どものニーズを把握する調査などを実施しないか。
生涯学習課長 (ア)できるだけ

け公平にバランスよく実施していきたい。父兄や地域の協力を得るよう努力したい。(イ)PTAの会議などの中でニーズを捉えていきたい。
 ②学童保育所の9施設中7施設で、定員を超える事態である。(ア)将来の学童保育所の整備計画を持つべきではないか。また放課後子どもプラン

の中で学校施設の利用など検討すべき。(イ)全入の原則を堅持することを求める。
子ども家庭部長 (ア)たまむし、みどり学童は来年度に向け検討中。国のガイドラインに沿って検討していく。(イ)今後全入に向け努力する。
 ③「孤独死」を生まないために、地域の見守りネットワークの強化など市の役割の発揮を求める。
福祉保健部長 「孤独死」に心を痛めている。地域と連携しサポートを考えたい。



充実が望まれる学童保育所

①子育て支援の充実のため、妊婦健診の費用の負担は若い世代には重い。妊婦健診の費用の助成回数を増やさないと。(イ)保育園の待機児解消のため、更なる保育園の増設とすでに各市で進んでいる病児保育を早期に実現しないか。

②災害に強いまちづくりを

地球温暖化地域推進計画をつくらることが第一かなと考えている。
市長 (ウ)戦後62年間、地球が破滅に向かうような進み方だった。我々がライフスタイルを変えなければ、地球はもたない。中国も異常な状況で開発が進んでいて、危機を感じている。提案は参考にさせていただく。
 この他に、16人中12人の正規職員の年間人件費が千万円を超える市立図書館の問題等を追及しました。

教育改革の3法成立で市教委の対応を問う



①子育て支援の充実のため、妊婦健診の費用の負担は若い世代には重い。妊婦健診の費用の助成回数を増やさないと。(イ)保育園の待機児解消のため、更なる保育園の増設とすでに各市で進んでいる病児保育を早期に実現しないか。

母子手帳の交付のときに渡される2回分の妊婦健診の無料受診票